

市議会モニターとの意見交換会（要旨）

開催日時	令和8年3月13日（金）13時30分～15時00分
場 所	光市議会本会議場
出席議員	森戸芳史、小林隆司、井垣伸子、大田敏司、河村龍男、清水祐希、田中陽三、田邊学、仲小路悦男、中村譲、中本和行、仲山哲男、新見浩明、西村慎太郎、林節子、藤川みゆき、萬谷竹彦、早稲田真弓、
市議会モニター	河野俊雄、古賀和人、末武孝一、深來登
事務局員	小田哲之、小熊俊宏、西優、前田紀子、起本一生

1 開 会

議長あいさつ 森戸議長



次 第

- 1 開 会
(議長あいさつ)
- 2 意 見 交 換
(1) 市議会モニター制度・市議会だより・動画配信等について
(2) 自由な意見交換
- 3 開 会
(副議長あいさつ)

2 意見交換（要旨）

(1) 市議会モニター制度・市議会だより・動画配信等について

○モニター

市議会だよりの誤字脱字のチェックが杜撰ではないか。毎回同じ人が誤字脱字等について発言をされる気がするので、会議が一回余分であるように感じる。

○議員

広報広聴特別委員会および事務局でチェックしているが、抜けや漏れが最初はある。業者に発注するまでに数回にわたってチェックしている。

○モニター

市議会だよりについて、辻褄が合わないように感じるが、音声の文字起こしデータを基に作成しているのか。

○議員

各委員会の結果報告等を確認して作っており、音声を特別に聞いて文字起こしをしているわけではない。





○モニター

市議会モニター制度が終了するように聞いているが本当か。

○議員

モニター制度においては、今回8年度には募集を行わないように、今はなっている。

○モニター

モニター制度をどう思っているのか。

○議員

多くの会議のモニタリングをしてもらうが、それに対する対価が少ないことに申し訳なさを感じていた。

○議員

議会を取り巻く環境の変化に対応できるよう、新しい制度などについても会派や広報広聴特別委員会で検討し、より良い方ものにしていかなければならないと思う。

○モニター

3～4人ぐらいだが、一般質問で中途半端な質問をし、回答も中途半端だと感じたため、本人に問い合わせたが納得のいく答えが返ってこなかった。代表として選ばれた人なので、言葉が悪いかもしれないけど、市民の意見を聞く耳を持つぐらいの気持ちを持たないと、議員の資格がないと思う。

○モニター

議会の行政に対する監視機能を強化して欲しい。また、各種施策の進捗状況や費用対効果などを確認し、必要に応じて施策の見直しを求めて欲しい。また、人口減少、少子高齢化など、光市が抱えている課題は山積しているが、これらの課題に遅滞なく対応するためにも、議会モニターをはじめ、市民の声を幅広く聴く必要があるのではないか。



○モニター

数か月前にある議員の一般質問の中で、市道のセンターラインや外側のラインが薄いという指摘があったが、これに対して執行部からは、申請された案件は全て対応しているとの答弁があった。老人クラブ連合会の運営委員会においてその旨お伝えしたところ、メンバーから「市道の白線が薄く危険箇所が散見される」との声があがった。光市の情報受発信ツールを用いて行政に連絡する方法を共有したが、年寄りにはデジタルをうまく使いこなせないなど、問題箇所気付いてもその後の流れが止まってしまう。なんとか前に進むようにしてほしい。

○モニター

一般質問を行うにあたり、議員は事前に執行部に質問の趣旨説明を行っている認識しているが、より効率的かつ効果的に議論を行うため、同じように事前に執行部の回答を入手するように改善できないか。

○議員

議員が一般質問をする時や執行部の答弁に対しては、簡潔明瞭な質問・答弁に努めるよう、その都度お願いしている。

○議員

執行部の回答書を事前に入手することで議論が深まるといった課題に対しては、ご提言と

して受け止めさせていただく。

○モニター

以前は傍聴の際に資料を貰っていたが、どうして中止になったのか。

○議員

傍聴の際に事務局に来ていただければ、貸し出し用に置いてある。

(2) 自由な意見交換



○モニター

光駅の整備について、言葉だけでは分かりにくいので、青写真を使って説明するなど、市民の意見を吸い上げるようにしてほしい。また、光市は財政的に厳しいので、市民も含めて知恵を出し合ったらどうか。

○議員

パス図面も含めて、市民の皆さんに説明をしながら、しっかりチェックしてより良いものにしたい。

○議員

光市の財政は厳しい状況であり、人口減少やふるさと納税なども含めて意見を出し合い進めていきたい。

○モニター

観光振興や人口減少対策について、海や山・歴史・文化資源を生かした賑わいづくりや、観光を積極的に推進する人材が必要ではないか。また、空き家対策や移住・定住の促進など、人口確保に向けた取組みをより真剣に考えるべきではないか。

○議員

人口減少は大きな課題であるが、市のシティプロモーションやにぎわい創出の取組みについては、大手企業とのタイアップ等も進められており、議会としてもしっかりチェックしていく。

○モニター

現在、利用している東部憩いの家が廃止になるが、高齢者の通いやすい場の確保についてお願いしたい。

○議員

施設利用中止後も活動が継続できるよう、自治会館等の活用も含めて対応を考えていきたい。

○モニター

南海トラフ地震による津波被害に対しては強い危機感を抱いている。沿岸部の防災対策への協力をお願いしたい。

○モニター

市立病院で、手術に対応できる医師はどれくらいいるのか。医師の確保や診療科を増やすことが必要ではないか。

○議員

手術に対応できる医師の数は分からないが、病院局も経営状況の健全化に向けて医師の確保に努めている。市民が安心して診療を受けられるよう、議会としても引き続き指摘し、支

援を行っていきたい。

○モニター

室積地区は交通の便が悪いので、「ぐるりんバス」を広範囲に展開してもらえないか。

○議員

公共交通の拡充は容易ではないものの、コミュニティ交通事業の活用が一つの方策である。

3 閉会

副議長あいさつ 小林副議長

